

**TESTAR**

# デジタル ボイス レコーダー

**Digital Voice Recorder**

**Model : VM-470**

**取扱説明書**



## 目次

■ 特徴	2
■ 液晶ディスプレイの表示	2
■ 各部分の名称	3
■ 電池について	4~5
■ 録音のしかた	5~9
■ 再生のしかた	9~10
■ リピート再生のしかた	10~11
■ 消去のしかた	11
■ ご注意	12
■ 安全についての注意事項	12
■ 電池の安全についての注意事項	13
■ 外部マイクロホン(オプション)の接続方法	13
■ 主な仕様	14
■ 困ったときは	15
■ 保証書	

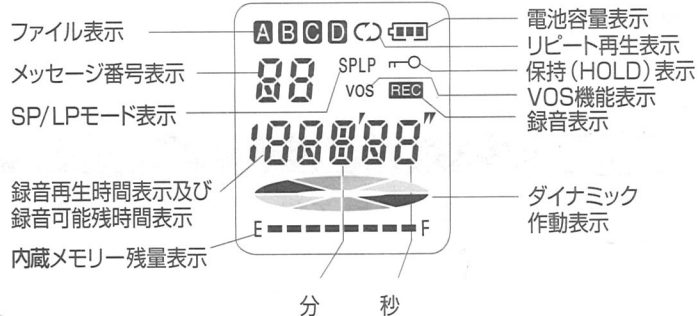
## 著作権

あなたが録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上の権利者に無断では使用できません。

## ■ 特徴

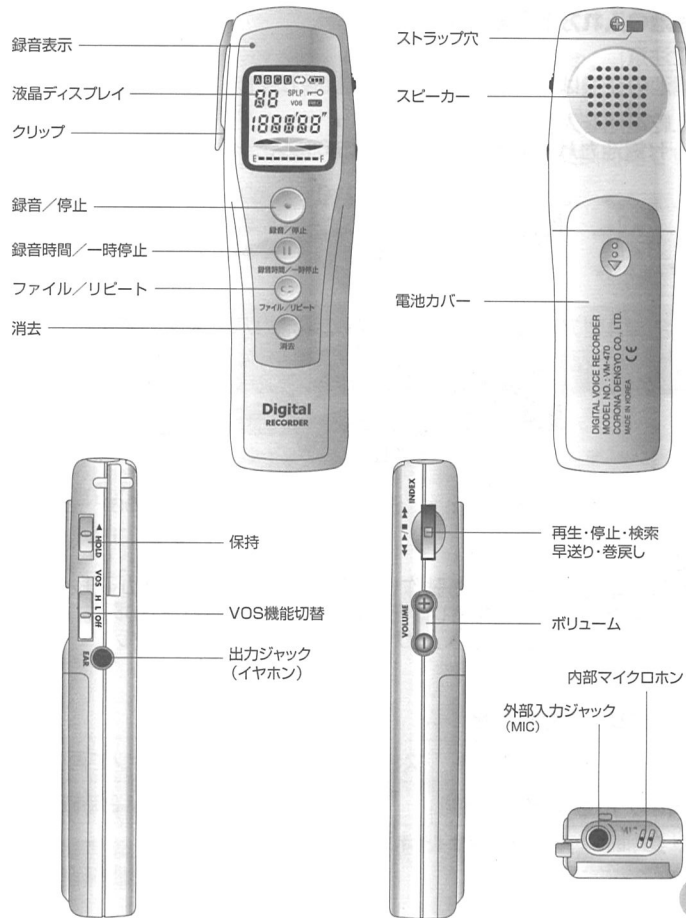
- 長時間の録音ができます。SPモード:約129分、LPモード:約281分。
- 4つのファイルに分けて録音可能。各ファイル99件で計396件録音可能。
- 録音モード機能:音質及び時間等を目的別に合わせて使用できます。
- 録音可能残時間表示機能:録音可能時間を確認できます。
- 電源自動切断(OFF)機能:使用しないと自動的に電源が切れます。
- 外部入力ジャック:外部マイクロホン及び外部機器と接続して録音できます。
- モニター機能:録音中、録音内容をイヤホンで聞くことができます。
- VOS録音機能:一旦録音をはじめると音声が入ったときだけ録音をします。
- 頭出し再生機能:各メッセージの頭の部分だけを再生できます。
- 一時停止機能:再生/録音中に一時停止できます。

## ■ 液晶ディスプレイ(LCD)の表示



※初期画面(電池を入れた瞬間はこの表示がです)

## ■ 各部分の名称



## ■ 電池について

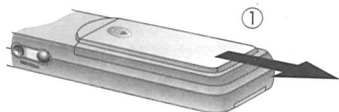
### 電池の入れ方と交換方法

#### ご注意

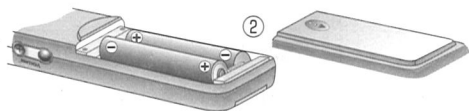
電池の交換は電源が切れた(OFF)状態で操作してください。

#### 1. 乾電池を入れる。

1: 電池カバーを押しながら矢印方向にスライドさせます。



2: 単4型アルカリ電池を2個入れて電池カバーを閉めます。



[+/-の向きを正しく入れてください。単4型アルカリ電池(LR03)…2本]

#### ご注意

新しい電池を交換しても動作しない時には+/-の向きが正しく入っているか確かめください。そのようにしても動作しない時は電池を取り出してお買上げ店、又はサービス窓口にご相談ください。

### バッテリーの持続時間

バッテリー	録音時	スピーカーで再生時	イヤホンで再生時
単4アルカリ	約14時間	* 約10時間	約12時間

\* 長時間連続再生する場合はイヤホンの使用をおすすめします。

## ■ 電池について

### 2. 電池容量表示

再生・停止ボタンを押すと電池残量目安が表示されます。



新品電池交換時 残量50%以下です 交換時期です

液晶ディスプレイに右図の様に表示された時は電池を取り換えてください。

(電池マーク□とLobRt比が交互に点滅します。)



## ■ 録音のしかた

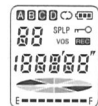
### 録音についての一般的なご注意

■ 内部マイクロホン及び外部マイクロホン使用時にはボイスレコーダー、ピン型マイクロホン等に触れたり動かしたりすると雑音となって録音されますので充分注意して録音して下さい。

### 録音(REC)する-1

・内部マイクロホンで録音ができます。

1.  保持スイッチを下にして ● 録音/停止ボタンを押すと液晶ディスプレイに表示が出て電源が入ります。



2. マイクロホンを音源方向に向けて ● 録音/停止ボタンを押すと録音が始まります。

● 録音表示LEDが赤色に点灯してメッセージ番号、録音時間が表示されます。



## 録音のしかた

3. 録音を止める時はもう一度 ● 録音/停止ボタンを押すと録音が止まります。(5秒以内に録音/停止ボタンを押しても止まりません)

- ・録音表示LEDの赤色が消灯して今録音していた、メッセージ番号と 5TOP の表示が出た後に 0000' ~ 28 00' (録音した分、秒数)と表示されます。



4. 次の録音をするとメッセージ番号がひとつずつ繰り上がります。

5. 録音中一時停止をしたい時は ● 録音時間/一時停止ボタンを押すと停止します。再度録音したい時はもう一度 ● 録音/停止ボタンを押して下さい。

6. 液晶ディスプレイに FULL の表示がされたら録音時間あるいは録音件数がいっぱいですので、不要なメッセージを消去してから録音してください。



**ご注意** 失敗しないようにテスト録音をお勧めします。

一つのファイルに最大99件のメッセージが録音できます。それ以上録音すると「FULL」と表示が出て録音ができなくなります。この場合は他のファイルを使用してください。

### 録音 (REC) する-2

1. 録音時間の切換えができます。
2. 停止状態で ● 録音時間/一時停止ボタンを1回押すと現在のモードを表示します。すぐにもう一度押すと、他のモードへと切替わりまでするので、録音音質を選択してください。

SP時



LP時




録音音質	SP (標準)	LP (長時間)
最大録音時間	約129分	約281分


※SP (標準モード) の場合、優れた音質が得られます。

## 録音のしかた

### 録音 (REC) する-3

- ・VOS (Voice Operating System) 機能について  
側面のVOSスイッチ  を「H」又は「L」の位置にしておくこと、録音の際、無音状態になると自動的に録音が一時停止します。「L」の位置にすると雑音が多い場所に有効です。「Off」の位置にしておけば、無音状態になっても機能は働かずに録音が続きます。

### 録音 (REC) する-4

1. 録音可能残時間表示機能:  
現在使用中のモードでの録音可能残時間を確認できます。録音中 ● ファイル/リピートボタンを押すと録音可能残時間(分)が表示されます。
2. ファイルを選択して録音する。  
● ファイル/リピートボタンを押して **A B C D** の中から一つを選んで録音してください。
3. メッセージを整理してファイルに記録  
● 録音中次の番号に録音する  
録音中に早送りボタン  を押し上げるとメッセージ番号が一個ずつ増えながら録音されます。※メッセージ件数は99までです、99以上には増えません。
4. 録音モニター機能  
録音中イヤホンを使用して録音内容を聞くことができます。  
※VOLを上げすぎるとハウリングを起すので適音で使用してください。  
※イヤホンの抜き差し時には雑音が発生しますので、録音前にイヤホンの脱着を済ませてください。
5. 簡単な録音機能:  
電源が切れた状態で、● 録音/停止ボタンを2秒以上押すとすぐに録音を開始されます。



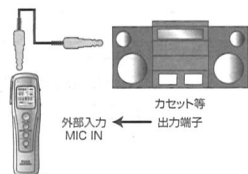
### 録音 (REC) する-5

- ・他の機器と接続する-1  
・接続する前に機器の電源が切れた(OFF)状態で行って下さい。  
・接続コード類のプラグはしっかり差込んで下さい。  
・他機器使用時にはその機器の取扱説明書をよく読んでください。

## 録音のしかた

### A:他機器からボイスレコーダーに録音する

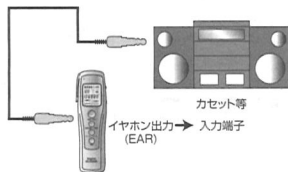
オーディオケーブル



- 1.他機器の出力をボイスレコーダーのマイク入力に接続してください。
- 2.他機器のスイッチを入れてください。
3. ● 録音/停止ボタンを押して録音してください。
- 4.イヤホンで録音中の音が聞けます。

### B:ボイスレコーダーから他機器に録音する

オーディオケーブル

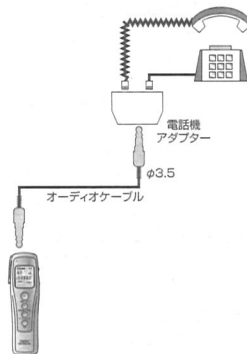


- 1.オーディオケーブルをボイスレコーダーのイヤホンジャックと他機器の入力端子を接続してください。
- 2.他機器の録音スイッチを入れてください。
3. <img alt="Play/Pause button icon" data-bbox="241 488 278 508"/> 再生/停止ボタンを押してください。

## 録音 (REC) する-6

・一般電話の会話を録音する場合  
(別売アクセサリ VA-7 を使用)

- 1.オーディオケーブルでボイスレコーダーのMIC入力ジャックと電話機アダプターの出力を接続して下さい。
- 2.受話器と電話機を接続しているコードを外し、アダプターに接続します。
- 3.付属のモジュラーコードを電話機アダプターと電話機受話器が接続されていたジャックに接続してください。
4. ● 録音/停止ボタンを押してください。
- 5.録音を止める時はもう一度 ● 録音/停止ボタンを押してください。

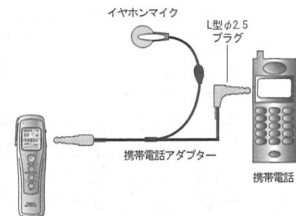


## 録音のしかた

・携帯電話の会話を録音する  
(別売アクセサリ VA-7 を使用)

- 1.携帯電話アダプターを携帯電話のイヤホンジャックとボイスレコーダーのMIC入力ジャックに接続して下さい。
2. ● 録音/停止ボタンを押して下さい。
- 3.録音を止める時はもう一度 ● 録音/停止ボタンを押して下さい。

※携帯電話にφ2.5のイヤホンジャックのあるもののみ使用可能



### 他の機器を接続する際の注意

- 接続する前に機器の電源が切れた状態で行ってください。
- 接続コード類のプラグはしっかり差し込んでください。
- 他機器使用時にはその機器の取扱説明書をよく読んでください。

## 再生のしかた

### □再生する-1

再生する

- 1.側面の <img alt="Hold button icon" data-bbox="604 608 638 628"/> 保持スイッチを下にして <img alt="Play/Pause button icon" data-bbox="788 608 822 628"/> 再生/停止ボタンを押します。(一瞬押すと電源が入り、長く押すと再生が始まります)
- 2.止める場合、<img alt="Play/Pause button icon" data-bbox="642 708 676 728"/> 再生/停止ボタン、又は ● 録音/停止ボタンを押して下さい。停止後1分以内に他のボタンを押さないで電源が自動的に切れます。
- 3.再生中に ● 録音時間/一時停止ボタンを押すと停止します。再度再生したい時はもう一度 ● 録音時間/一時停止ボタン又は <img alt="Play/Pause button icon" data-bbox="558 832 592 852"/> 再生/停止ボタンを押すと再生が始まります。



## 再生のしかた

### 再生する-2

- 再生中の早送り・巻戻しの操作  
再生中に早送り／巻戻しボタン を長く押し上げたり押し下げたりすると再生経過時間が早く、増減し、短く押し上げたり押し下げたりすると、メッセージ番号が増減した後に再生されます。
- 頭出し再生機能:  
再生／停止を2秒以上押します。  
"SCAN"と表示され、選択したファイルにある各メッセージ番号の頭部分が約5秒再生されます。そのファイルにあるすべてのメッセージの頭出しが終了するまで継続された後停止しますので、ご希望のメッセージ番号がきたら途中で 再生／停止ボタンを押してください。
- 再生中飛越し機能:  
再生中に早送り／巻戻しボタン を短く1回押すと現在再生されているメッセージ番号の前・後メッセージ番号に移動後再生されます。
- メッセージ番号探し:  
停止状態で早送り／巻戻しボタン を長く押すと、メッセージ番号が早く増減し短く押すと、1個ずつ増減します。
- ボリュームの使用方法:  
VOLUME + (プラス) を押すと音が大きくなり、- (マイナス) を押すと 音が小さくなります。

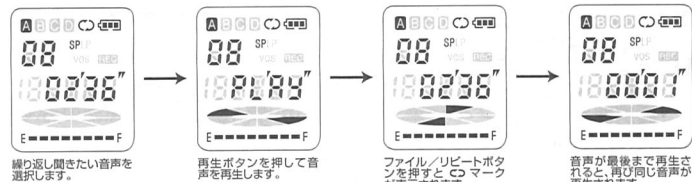
## リピート再生のしかた

### 1つのメッセージ番号の内音声を繰り返し再生

- 聞きたいメッセージ番号を選択し 再生ボタンで再生します。
- ファイル／リピートを1秒以上押してください。
- 液晶表示に 表示が出ている間中リピートを何回でも繰り返します。
- 止める時は ファイル／リピートボタンか 再生／停止ボタンを一度押してから、もう一度 再生／停止ボタンを押してください。

\*ご注意 長時間連続再生する場合はイヤホンの使用をおすすめします。

## リピート再生のしかた



## 消去のしかた

### 録音を消去する

#### メッセージ番号を選択して消去する

- ① 停止状態で消したいメッセージ番号を選択し、 消去ボタンを3秒以上押して下さい。"ERASE"の表示が5秒間点滅し、再生が始まります。

消去を途中でやめたい時は点滅中に消去ボタン以外のボタンを押して下さい

- ② 再生中に消去ボタンをもう一回押すと、ERASE が表示されてから録音内容が消去されます。
- ③ 上記の動作を各メッセージ番号毎に行ってください。

#### 一つのファイル内に録音された全ての内容を消去する場合

- ① 停止状態で消去したいファイルを選択した後、 消去ボタンを先に押しながら 録音／停止ボタンを3秒以上押してください。"ALL ERASE"の表示が点滅します。

消去を途中でやめたい時は点滅中に消去ボタン以外のボタンを押して下さい

- ② 消去ボタンをもう一度押すと、録音内容が全て消去されます。
- ③ 上記の動作を各ファイル毎に行ってください。



## ■ ご注意

- 落としたりぶつけたりして衝撃を与えないように注意してください。故障の原因となります。
- 次のような場所に置かないでください。
  - ・温度が60℃以上の場所
  - ・お風呂のように湿度の高い場所
  - ・暖房器具の近く
  - ・ほこりの多い場所
  - ・特に窓が閉まった車の中
- 強い衝撃は故障や誤動作の原因となります。
- 製品の誤った使用による損害に責任を負いかねます。
- 修理や他の問題によってメッセージが消去された場合、責任を負いかねますのでご了承ください。
- 商品の故障、誤動作などの要因により、録音の消失や無録音などにおいて発生した損害などの付随的補償については当社は一切の責任を負いかねますので、予めご了承ください。
- 万一機器がうまく動作しない場合は電池を一旦抜いて、再度入れ直してください。

## ■ 安全についての注意事項

安全のため、次の注意事項をよくお読み下さい。

### 警告

- 使用者が修理、分解したり、改造したりしないで下さい。
- 煙が出たり発熱によって変形など異常が発生したら直ちに電池を抜いて下さい。
- 航空機内と電子機器の使用が制限される所で使わないで下さい。

### ご注意

運転中と歩く時には使わないでください。事故の原因となります。

## ■ 電池の安全についての注意事項

### 警告

- 落下、分解、加熱または火の中への投入はしないで下さい。電解液が漏れたり発熱破裂の原因になります。
- 液が皮膚や衣類に付着した場合は多量の水で洗い流して下さい。また、目にはいった場合はすぐきれいな水で洗った後、直ちに医師の治療を受けて下さい。

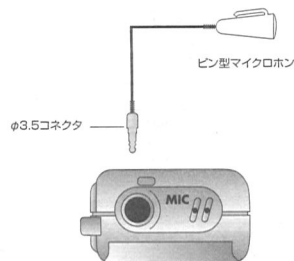
### ご注意

- 種類のちがう電池をまぜて使用しないで下さい。
- 長時間使わない時は電池を取り出しておいて下さい。

## ■ 外部マイクロホン（オプション）の接続方法

### 録音時のご注意

- ピン型マイクロホン使用時にはボイスレコーダー、ピン型マイクロホン等を触れたり動かしたりすると雑音となり録音されますので充分注意して下さい。



(上から見た図)



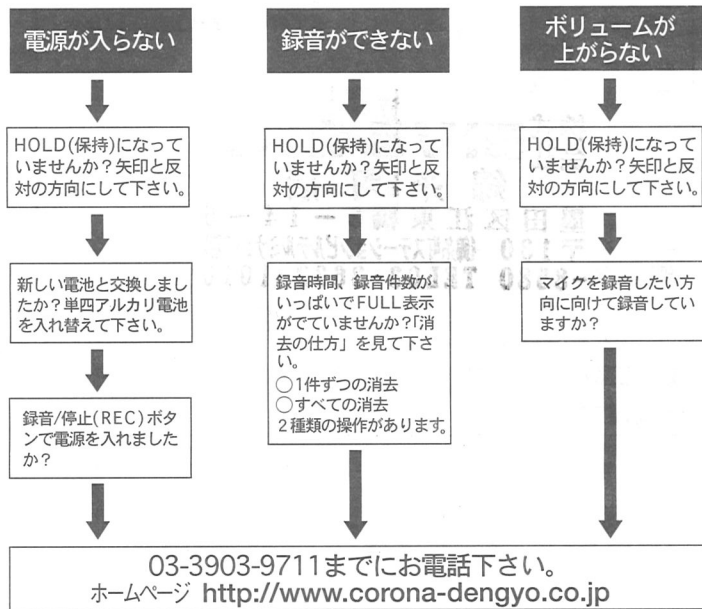
## ■ 主な仕様

型名	VM-470	
録音時間	SP	約129分
	LP	約281分
外形寸法	29mm×105mm×17mm	
質量	本体38g (電池を除く)	
電源	単四型アルカリ電池 (LR03) ×2本	
電池持続時間 単4アルカリ電池使用	約14時間	(録音時)
	約10時間	(スピーカー再生時)
	約12時間	(イヤホン再生時) ※1
記憶素子	フラッシュメモリー	
録音可能件数	各ファイル99件 (計4ファイルで396件まで)	
最大出力	80mW	
録音ソース	内蔵型コンデンサーマイクロホン MIC入力ジャック	
入力	MIC (φ3.5ジャック/プラグインパワー対応)	
出力	EAR (φ3.5ジャック/モノラル)	
スピーカー	20mm	
使用温度	0~40℃	
付属品	オーディオケーブル×1 イヤホン×1 テスト用単四アルカリ電池×2 取扱説明書及び保証書×1	
別売りアクセサリ (VA-7)	モジュラーコード 電話機アダプター	携帯電話アダプター ピン型マイクロホン (4点セット)

※1) イヤホンで再生時、Vol.10の場合。

※2) 本機の仕様及び外観は改良のため予告なく変更することがあります。ご了承下さい。

## ■ 困ったときは



※デジタルボイスレコーダーはICに録音しているので、カセットテープとは違い、上書き消去できません。必要な音声はお早めに外部の録音機器にうつして、その他は消去の操作を行って、いつも録音可能な状態にしておくことをお勧めします。

# 保証書

機種名

お買上日

1年間

お客様  
御連絡先

販売店名

# 見本

印

お客様へ

本保証書は  
入事項に記

載の通り保証書は有効となりますが、記入の有無をご確認の上、漏れの事項がありましたら、直ちにお買い上げの販売店にお申し付けください。本保証書は、再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

販売店様へ

本保証書は、所定事項を記入して効力を発揮するものです。必ず、お買上日・貴販売店名・ご住所電話番号をご記入、ご捺印の上、お客様にお渡しください。

## 保証規定

正常なご使用状態のもとで保証期間内に万一故障した場合は、保証規定にしたがって無料で故障の修理をさせていただきます。保証期間はご購入の日より1年間です。次のような場合には、保証期間内でも有償修理となります。

- 本製品の説明書に記載された使用方法および注意事項に反するお取り扱いによって生じた故障・損傷の場合。
- お買い上げ後の輸送や振動、落下、衝撃などお取り扱いが不適当なため生じた故障・損傷の場合。
- 火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、ガス害、異常電圧や指定外の電源使用等により生じた故障・損傷の場合。
- 接続している他の機器、その他外部要因に起因して生じた故障・損傷の場合。
- 不適当な改造、調整、部品交換などをされたことにより生じた故障・損傷の場合。
- 消耗品の交換。
- 本保証書のご提示がない場合。
- 本保証書の所定事項の未記入、あるいは字句を書き換えられた場合。
- 本保証書に販売店印のない場合。

本製品の故障・損傷、またはその使用中に生じた直接または間接の損害につきましては、弊社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

この保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理、アフターサービスなどについてご不明の場合はお買い上げの販売店へお問い合わせください。

**コロナ電業株式会社**

<http://www.corona-dengyo.co.jp>

〒115-0053 東京都北区赤羽台3-3-25

TEL.03(3903)9711 FAX.03(3903)9710